インタビュー

舞台を支える若手たち

ドリーム・パルステージオペレータークラブに所属する、中鉢さんと山内さん。ダンスフェスティバルでは、照明を担当しました。

加入のきっかけや、舞台演出にかける思いなどを伺いました。

①照明卓とメモを見比べ、間違いがないか確認する山内さん
②出演団体からのオーダーシートをじっくり確認する中鉢さん
③照明の色合いやタイミングは、照明担当全員で話し合って細かく調整

舞台演出の奥深さに触れる

私が舞台演出に興味を持ったのは、高校生のときです。合唱コンクールの実行委員会に所属し、舞台袖でアナウンスを担当したのがきっかけでした。そのときに見た、音響や照明に奔走する裏方の人たちの姿が、とてもかっこよかったのを覚えています。陰で支える役割があるからこそ舞台は成り立つのだと知り、いつか私も舞台演出に携わりたいと思っていました。

クラブに加入したのは、2年前。新しいことに挑戦したいと思っていた矢先、広報くりはらでクラブの会員募集を見つけ、早速応募しました。最初は、舞台の専門機材や用語に四苦八苦しました。例えば、舞台のことは「板」といい、幕が開いたとき、すでに舞台上に出演者が立っていることを「板付き」、出演者が舞台袖で待機している状態を「影板」といいます。どれも日常生活では、なじみのない言葉です。

どんなにささいな事でも、困ったときは先輩会員に教わりながら用語を覚え、積極的に機材に触ることを心掛けました。次第に技術も身に付き、舞台演出の面白さと奥深さに引き込まれました。

技術を磨き続けて

一番心躍る作業は、照明や音響などの準備に当たる、仕込みです。納得のいく舞台演出ができるまで他の会員と共にあれこれ試行錯誤する時間が、とても楽しいです。思い描いた舞台演出を本番で披露できたときは素直に喜び、もっと工夫が必要だと思ったときは、さまざまな人にアドバイスをもらいながら、改善策を見つけ出しています。

私自身、まだまだ勉強中の身なので、学ぶべき事がたくさんあります。照明一つ取っても、色によって観客に与える印象は大きく違うため、狙った色を確実に出さなければいけません。また、本番中は何が起こるか分からず、臨機応変な対応が求められるため、日頃から技術を磨いておく必要があります。積極的に活動に参加し、舞台演出の基礎を固めていきたいです。

出演者と観客、そして、クラブに少しでも貢献できるよう、これからも頑張ります。

中鉢（ちゅうばち） 紀美恵（きみえ） さん（築館地区在住）

▲他会員との情報共有は舞台作りに欠かせない

山内（やまうち） 麻里（まり） さん（石巻市在住）

今できることを精一杯

アイドルが好きな私は、ライブによく足を運んでいます。最初の頃は、舞台上にばかり注目していましたが、鑑賞回数を重ねるうちに、舞台演出にも心引かれるようになりました。

照明の当て方一つで、出演者の魅力を何倍にも引き立てる。私も、舞台で活躍する人たちの力になりたい。舞台演出の世界に対する憧れはどんどん強くなり、未経験者でも参加できる活動はないか、地元の石巻市内を中心に調べる日々。しかし、そういった活動は見つからず、落ち込んでいました。

そんなとき、知人が若柳ドリーム・パルのステージオペレータークラブで活動していることを聞き、迷わず応募しました。石巻市から栗原市までは車で1時間の距離。また、活動は平日の夜間が多く、仕事と両立しなければいけません。しかし、そんなことは全く問題ではありませんでした。自分の憧れを実現できる喜びの方が大きかったからです。

活動を始めてみると、舞台演出の面白さだけでなく、厳しさも実感しました。自分の機械操作一つで出演者の努力を台無しにし、観客に不快感を与えてしまうかもしれないという緊張感。クラブに加入して3年がたちますが、その感覚は常にあります。

緊張感や疲れでくじけそうになったときは、出演者や観客の笑顔、楽しむ姿を想像します。最高の舞台を作るために、今できることを精一杯やり遂げよう。自分自身を鼓舞することで緊張の糸がほぐれ、自然と力が湧いてきます。

選ばれる理由でありたい

あるイベントの終演後、主催者がクラブの演出に対して、舞台上で感謝の言葉を伝えてくれました。全く予想外の出来事で驚きましたが、舞台演出を通じて誰かの役に立てたこと、クラブに任せてよかったと言ってもらえたことが、とてもうれしかったです。

舞台演出を安心して任せられるクラブがあるから、若柳ドリーム・パルを会場に選んだ。多くの人からそう言ってもらえるように、努力を続けていきます。

④舞台を照らす照明
⑤照明の仕込みの様子。図柄を組み合わせた照明の演出効果を、他の会員が舞台上から位置や形を確認
⑥若柳ドリーム・パル３階の照明室でスイッチ操作する会員

笑顔と感動の源へ

地域の文化芸術を支え、舞台裏から多くの人に笑顔と感動を届ける、ドリーム・パルステージオペレータークラブ。プロにも引けを取らない熱意と工夫が詰まった舞台演出は、まばゆいほどに輝いています。

間もなく始まる、ステージオペレーター養成講座。皆さんも舞台裏に通じる幕を開けてみませんか。

ステージオペレーター養成講座

●日時 令和7年1月29日（水）、2月12日（水）、18日（火）、26日（水）
午後7時～9時

●場所 若柳ドリーム・パル

●内容 音響、照明、舞台設営などの技術を習得する講座

●対象 18歳以上で、講座終了後にステージオペレータークラブに登録し、若柳ドリーム・パルが主催・企画する事業または、利用団体の要請に応じて活動できる人

●定員 5人程度

●申込期限 12月7日（土）

●申し込み 問い合わせ先に直接または、電話で申し込みください。

問 **若柳ドリーム・パル** ☎(32)6600